

平成29年9月真菌医学研究センター教員会議議事要録

1. 日 時 平成29年9月19日(火) 14時00分～14時50分
2. 場 所 真菌医学研究センター1F インタラクティブスペース
3. 出席者 笹川センター長
米山, 亀井, 松江各教授
西城, 後藤, 知花, 石和田, 高橋, 矢口各准教授
阿尾管理企画課長 計11名
オブザーバ 山本, 伊庭各特任教授
菅野部長
長谷川管理企画課副課長
4. 議事要録確認 平成29年7月教員会議議事要録(案)(7月25日開催)の確認が行われ, 原案どおり承認された。
5. 議 題
 - (1) 教員の海外渡航について
笹川センター長から, 教員の海外渡航について, 資料1に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (2) 研究生の在学期間延長について
笹川センター長から, 研究生の在学期間延長について, 資料2に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (3) 客員准教授の称号付与について
笹川センター長から, 客員准教授の称号付与について, 資料3に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (4) その他
 - ・共同利用・共同研究拠点の中間評価に向けて
笹川センター長から, 共同利用・共同研究拠点の中間評価に向けて, 資料4-1～2に基づき説明があった。
また, 中間評価に関係して, 10月3日に文部科学省の視察が行われる予定であるが, 第3期に向けた日本の新たな問題となる小児・高齢者に対する真菌感染症への取組みにおいて, 当センターが不可欠であることをわかりやすくアピールすることで, 拠点を継続できるよう乗り切っていく考えであることが示された。
さらに, 昨年度・園芸学部からの見学を実施したが, その後, 教育・研究において, 関わりを持っている教員がいる場合, お知らせいただきたい旨お願いがあった。
 - ・教育研究活動評価の実施について
笹川センター長から, 該当教員において, CUF Aの入力に加え, 評価基準の自己評価様式が提出されたが, 評価項目の「原著論文」について, 教員ひとりひとりの考え方が違うことから, 共著論文も全部入れた論文数に統一する旨説明があり修正を受け付けることとなった。
6. 報告事項
 - (1) 大学運営会議(7月27日開催)について
米山副センター長から, 報告資料1に基づき, 次の報告があった。
(議事)・TOKUHISA PLANのフォローアップについて 他

- (2) 教育研究評議会（9月14日開催）について
米山副センター長から、簡易な報告があった。
（審議事項）・ソフト分子活性化研究センターの設置について
（報告事項）・平成29年司法試験の結果について
- (3) 大学運営会議（9月14日開催）について
米山副センター長から、机上配付資料に基づき、次の報告のみがあった。
（議事）・平成30年度概算要求等について
- (4) その他
- ・ 亀井教授から、亥鼻地区部局長連絡協議会（H29.9.4）に出席し、亥鼻キャンパス道路拡幅についての補償として、旧市立病院跡地利用はメリットある活用方法がないため、金銭補償で決定、センター前の道路は広げるためロータリーを削られることとなる旨報告があった。
 - ・ 亀井教授から、危機管理に関する講習会（H29.9.12）に出席し、化学物質の取扱責任者は実質的に管理できる責任者を選任することである旨報告があった。
 - ・ 笹川センター長より、感染症フォーラムの進捗状況として、内藤財団への講演助成金申請に採択された旨報告があった。
また、ポスター送付先についての確認がなされ、知り合いの方への参加の声かけを教員へ依頼した。

次回予定 10月31日（火）14：00～